Hiramatsu
Hiramatsu Inc.

2012年5月11日

各　位

会社名　株式会社ひらまつ
代表者名　代表取締役社長　平松博利
（コード番号：2764　東証一部）
問合せ先　取締役管理本部ディレクター・ジェネラル　服部亮人
（TEL：03-5793-8818）

平成24年9月期通期業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年11月11日に公表した平成24年9月期（平成23年10月1日～平成24年9月30日）の通期業績予想ならびに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1．通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	11,111	1,853	1,813	1,055	7,200.23
今回修正予想（B）	11,445	2,035	2,015	1,154	7,899.66
増減額（B-A）	+334	+181	+202	+98	―
増減率（%）	+3.0	+9.8	+11.1	+9.4	―
（ご参考）前期実績（平成23年9月期）	10,580	1,648	1,628	853	5,498.14

2．通期個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	11,025	1,848	1,090	7,442.98
今回修正予想（B）	11,356	2,051	1,189	8,143.17
増減額（B-A）	+331	+202	+98	―
増減率（%）	+3.0	+10.9	+9.1	―
（ご参考）前期実績（平成23年9月期）	10,492	1,664	896	5,774.62

３．修正の理由（連結・個別）

当社グループは、30 周年の節目を迎え新たな一歩を踏み出す年となり、この 30 年間で築き上げたレストランとしてのブランド力を更に磨き上げ、時代に応じて進化しながらも常にお客様から魅力あるレストランとして支持されるべく、「良いレストラン」への取組み（レストランにおける潜在能力の開発、強い人間集団の形成）を全社一丸となって推し進めてまいりました。この結果、当第２四半期連結累計期間（平成 23 年 10 月１日～平成 24 年３月 31 日）の業績は、増収、増益となり、直近の業績も堅調に推移しております。

また、今後の業績を予想するにあたり、重要な要素となる当連結会計年度の婚礼件数は、平成 24 年５月 10 日現在で 1,772 件（実施済と予約数を合わせた件数）となり、約５か月を残し前連結会計年度の婚礼実施数 1,547 件に対して 114.5%、当初予想値 1,762 件に対し 100.6%の達成と予想を上回る水準で推移しております。前年同期と比較すると、118.9%（平成 23 年５月 10 日時点の婚礼件数 1,490 件）で推移しており、1,800 件超を臨める段階にあります。今後の見通しにつきましては、当初予想を上回る可能性が高いことから、売上高 11,445 百万円（前年同期比 8.2%増、前回予想比 3.0%増）、営業利益 2,035 百万円（同 23.5%増、9.8%増）、経常利益 2,015 百万円（同 23.7%増、11.1%増）、当期純利益 1,154 百万円（同 35.2%増、9.4%増）とさせていただきます。

４．平成 24 年９月期　中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （平成 23 年 11 月 11 日）	前期実績 （平成 23 年９月期）
基準日	平成 24 年 3 月 31 日	同左	平成 23 年 3 月 31 日
１株当たり配当金	円 銭 1,154.00	円 銭 1,151.00	円 銭 1,750.00
配当金総額	167 百万円	－	138 百万円
効力発生日	平成 24 年 6 月 15 日	－	平成 23 年 6 月 20 日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

1 株当たり配当金は、平成 23 年 8 月 1 日付株式分割（1 株を 2 株に分割）を考慮していない金額です。

５．平成 24 年９月期　期末配当予想の修正

	１株当たり配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計（年間）
前回発表予想	円 銭 －	円 銭 1,151.00	円 銭 －	円 銭 1,035.00	円 銭 2,186.00
今回修正予想	－	－	－	1,236.00	2,390.00
当期実績	－	1,154.00	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年９月期）	－	1,750.00	－	900.00	2,650.00

1 株当たり配当金は、平成 23 年 8 月 1 日付株式分割（1 株を 2 株に分割）を考慮していない金額です。

6．修正等の理由（配当）

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策の１つとして位置付けております。成長のための設備投資、あるいは企業体質強化のための内部留保を勘案しながらも、業績に裏付けられた成果の配分として、総還元性向30％超を目標として積極的な配当を基本としております。

当第２四半期連結累計期間の業績が、増収、増益となったことを踏まえ、株主の皆様に対する利益還元として増配を決議し、第２四半期末１株当たり配当金を1,154円00銭(前第２四半期末配当875円00銭に対し31.9％増)とさせていただきます。

平成24年9月期の剰余金の配当につきましては、業績予想の上方修正を踏まえ、１株当たりの年間配当金を2,390円00銭(前期配当1,775円00銭に対し34.6％増)、期末１株当たり配当金を1,236円00銭(前期末配当900円00銭に対し37.3％増)とさせていただきます。平成23年12月１日から平成24年２月16日までに取得した自己株式の取得価額の総額326百万円と合わせ、平成24年９月期通期の総還元額は672百万円となり、総還元性向は58.3％を予定しております。

なお、平成23年８月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割しております。平成23年９月期の年間配当額及び平成23年９月期第２四半期末の配当金については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当金を記載しております。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。当社グループの業績に重大な影響が見込まれ業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに公表いたします。

以上